

No.6「人材育成事務(職員の採用、研修事業、職員の能力を活かす人事)」

令和8年度(令和7年度事業分)

総務部 人事課 人事係
人事計画担当
人材育成係
政策経営部 ICT戦略推進担当課

協創

の実現に必要な能力を身につけた人材を育てる

コミュニケーション力、発想力、企画力、調整力等。



ADACHI CITY MUSEUM
足立区立郷土博物館

start

はじめに

めざす職員像

協創の実現に必要な能力を身につけた人材

第4期足立区人材
育成基本方針で
示している職員像

採用

配置

育成

活動・成果指標の3要素

採用

多彩なPR活動の実施 【活動-1】【直接成果-1】【中間成果-1】

1 採用説明会

新規説明会にも
積極的に参加！

毎年恒例“区長講演”で足立区をPR
23区合同説明会

364人
参加



足立区HPにも
区長講演動画を掲載

当日配布
パンフレット！



全国の大学生が足立区に集結
リアル省庁訪問

18人
参加



73人
参加

他区と協力開催
下町5区合同説明会

採用

多彩なPR活動の実施

【活動-1】【直接成果-1】【中間成果-1】

2 区内バスツアー

CHECK

アンケート満足度
100% を達成！62名が
参加！SDGs未来都市モデル事業の舞台
あやセンターぐるぐるSNS・HPでも
バスツアーをPR400年の歴史を誇るモザイクタウン
千住エリア

POINT！

千住大橋～北千住駅まで
“まち歩きツアー”を実施！職員が
“千住おすすめスポット”の
豆知識をお伝え！

3 新規採用PR活動

令和7年度
始動！

技術職説明会 & 職場見学を合体
1DAY職場見学会



技術職向け冊子
技術職PRリーフレット



全面リニューアル！
職員採用ホームページ

職層	期待される力	実施研修一例
新任	倫理観・規律性、理解力、協調性	公務員倫理、接客・ビジネスマナー、ロジカルシンキング 等
係員	チャレンジ力、区民志向、説明力	問題発見＆解決法、説明力向上、頼られ力、パワーポイント作成 等
主任	改善力、企画立案力、チャレンジ力、責任感	事業改善提言、議会と財政、キャリアデザイン、主任力 等
係長級	交渉力、管理統率力、人材育成力	昇任前マネジメント、ミス防止、メンタルヘルス、マネジメント 等
管理職	判断力、危機管理力、統率力	昇任前知識、部下指導、危機管理、議会答弁力、ハラスメント防止 等



主任4年目キャリアデザイン

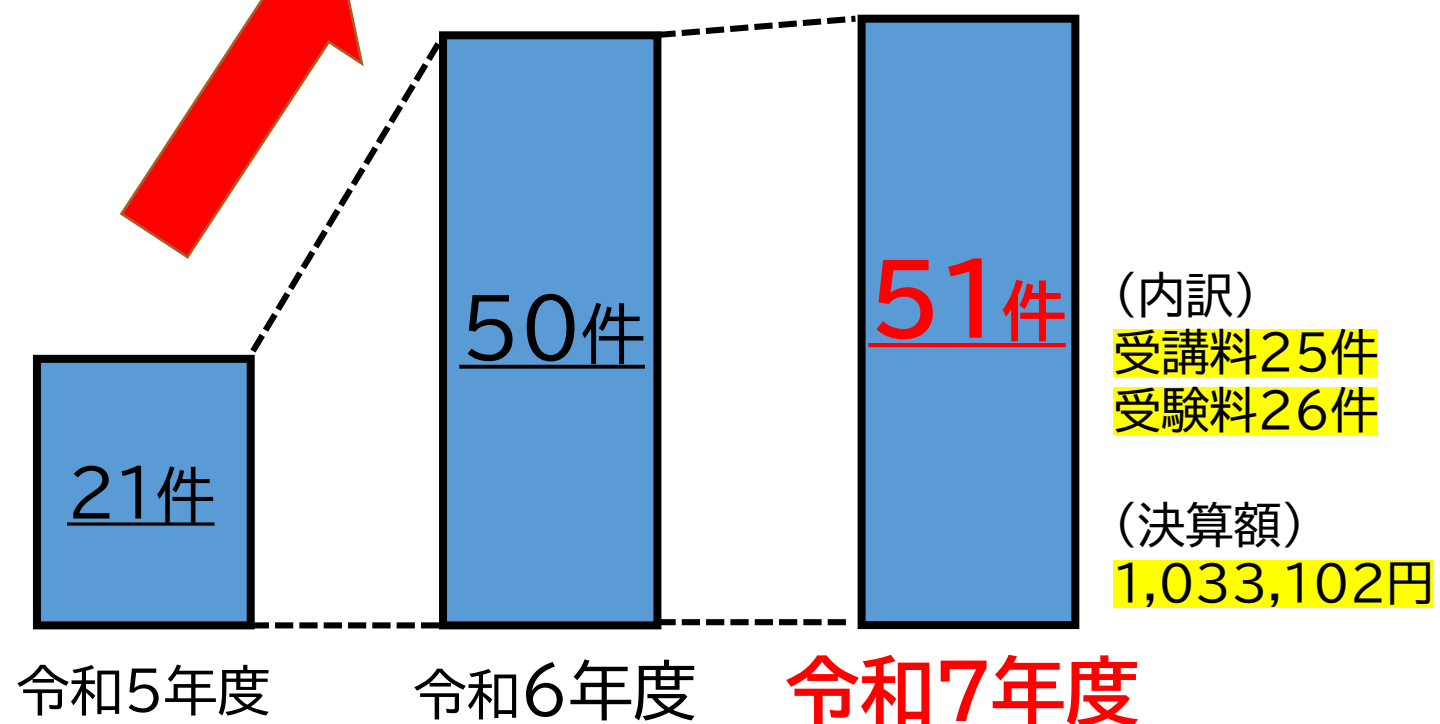


管理職ハラスメント防止

【自己啓発助成制度】⇒職員の職務に関連する講座料や資格取得費を半額助成

自己啓発助成件数

令和6年度要綱改正
(助成金額助成枠拡充)



受講料(講座料等)

上限:10万円

【令和5年度以前は2万円】

(過去実績)

保育関連講座、精神保健福祉士
通信課程 など

受験料(資格取得費)

上限:1万5千円

【令和6年度新設】

(過去実績)

ITパスポート、日商簿記検定、
施工管理技士 など

EBPM研修の実施 【活動-4】【直接成果-4】【中間成果-3】

EBPMとは

Evidence Based
Policy Makingの略一般的には「証拠に
基づく政策立案」
と訳される

例えば…

【足立区の糖尿病対策】

1

足立区民の健康状態や
健康に関する意識など
各種データを精査

2

糖尿病に関する課題
(医療費や重症化
等)が浮き彫り

3

そこで、糖尿病対
策に重点を絞った

糖尿病対策の成果

健康寿命が約2歳延伸、都平均との差が縮小



EBPM研修の実施 【活動-4】【直接成果-4】【中間成果-3】

実績：研修を通じ、全職員の**73.1%**がEBPMの考え方を習得

組織の意識醸成

対象	管理職・係長級
手法	動画視聴による研修
目的	EBPMの基礎理解 データ利活用の必要性和 組織全体のデータリテラ シーの向上



実践的スキルの習得

対象	データを扱う業務に携わる職員
手法	ワークショップ(集合)研修
目的	データの特徴に応じた適切 なグラフ選択等データ分析 ツールの操作スキルの習得

ダッシュボード作成演習を通じて
実務に直結するスキルを習得

適切なジョブローテーションの実施 【活動-5】【直接成果-5】【中間成果-3】

とても大切な入区10年間で多くの経験を積むために

3

つの職場を経験させます

3つ目の職場

ジョブローテーションとして
例えば

企画・調整力を
身につける

・部の庶務担当業務
・予算関連業務 など

区役所を内部から
支える

・契約関連業務
・人事関連業務 など

区民に寄り添う力
を身につける

・区民事務所
・保育所入園業務
・福祉事務所 など

様々な経験を積み能力を高めていく



入区

2つ目の職場

・自身の強みと弱みを把握する
・リーダーシップや人材育成力を身につける

・なりたい自分をイメージする
・幅広い知識・視野を身につける

10年間

30歳前後

35歳前後

能力開発 (キャリア発見)

能力向上 (キャリア確立)



新規採用職員のコミュニケーション 活性化をめざす取組（アイスブレイク）

追加

課題

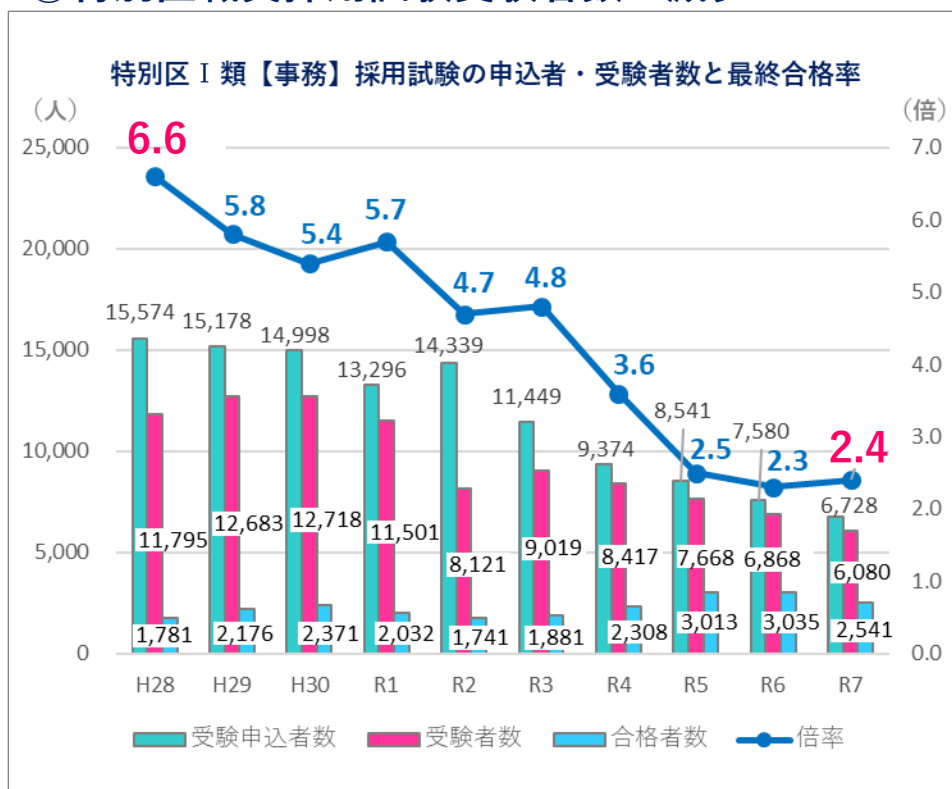
- (1) 自発的な庁内連携の活性化のためには、横のつながりが必要不可欠
- (2) 新規採用職員は、職場の垣根を越えた交流が難しい。
- (3) 世代間やコロナ禍の影響等により、職員同士のコミュニケーションが希薄化

期待効果

- (1) 横のつながりの強化
- (2) 職場環境への相互理解
- (3) 主体的な研修参加の促進
【例】共通点探しワーク等

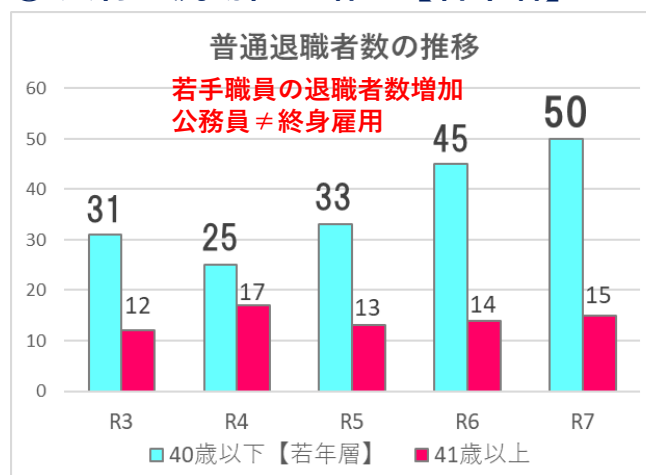
課題 職員を取り巻く環境は大きく変化している

① 特別区職員採用試験受験者数の減少

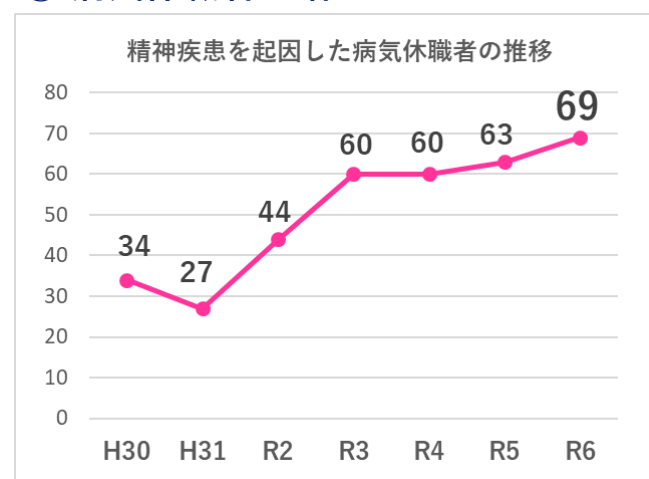


採用活動はますます厳しくなっていく

② 人材の流動性の増加【若年層】



③ 病気休職者の増加



①～③などの課題を受け

職員が組織・仕事に対してどのような感情・想いを抱いているか？

職員の意識を把握し、効果的な施策を展開していくことが不可欠。

そのエビデンスとして

R8年度中にエンゲージメント調査を実施する

エンゲージメント調査の結果を分析することで

区として展開が必要な人事施策（不十分な取組）の
洗い出し

展開すべき人事施策の優先順位付け



エンゲージメントを高めることで期待される効果

個人 仕事に対するモチベーションの向上

組織 組織パフォーマンスの向上、人材の定着

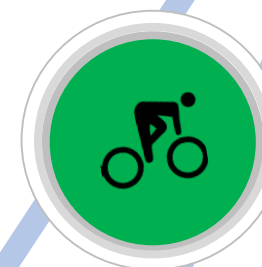
区民 各種サービスの質の向上

イノベーションの創出



職員が自律・自走

- ① 主体的に仕事に取り組む
- ② 進んで組織に貢献する



職員エンゲージメントが高い状態

- ① 仕事に対し熱意・やりがいを持っている
- ② 組織に帰属意識を抱いている



エビデンスに基づく戦略的な人事施策の展開

人材情報 × AIタレントマッチングシステム



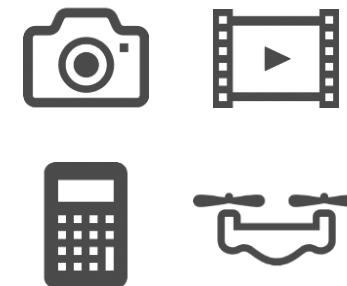
【目指す姿】人事異動の「質」の向上⇒組織力の向上

【仮称】スキルマーケットの実装

職員の持つ資格や特技の有効活用

例えば「カメラ撮影」、「チラシのデザイン」が得意な職員と、その「個人の力」を短期的に必要とする所属をカオナビ上でマッチングする。

人事異動と異なるスキームとして、職員の資格や特技等を庁内で共有し業務に活用する仕組みを構築する。



【目指す姿】職員の「個の力」を最大限引き出す仕組み

人材情報の見える化 R8年度中に実装

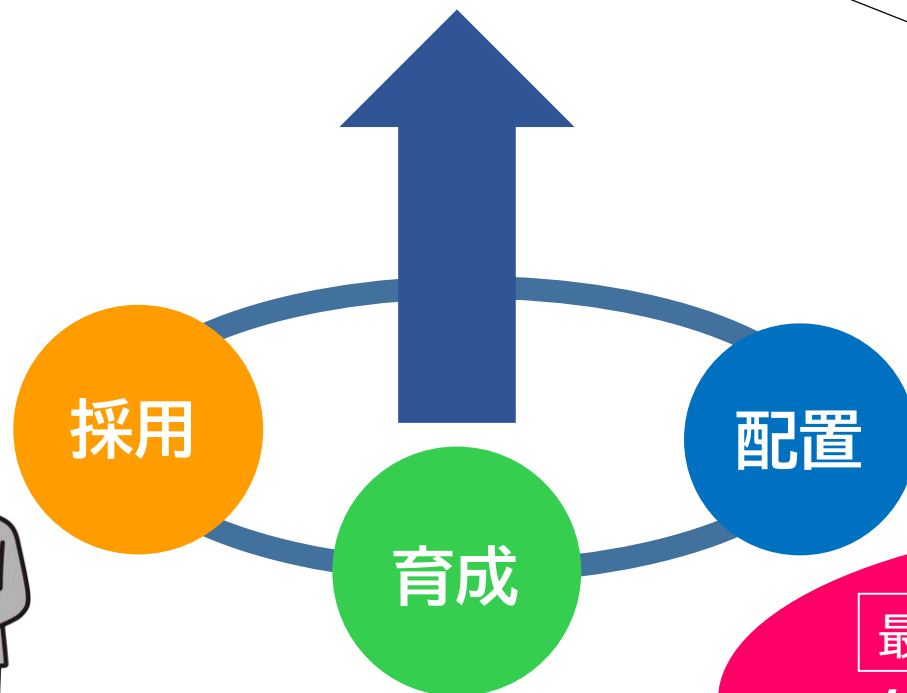
人事データを集約し可視化する

データベース化した情報(超過勤務、休暇・退職情報等)は、職員が現状を視覚的に把握できるよう可視化していく。特に、管理職層が配下職員のマネジメントをできるようなデータベースを構築する。



【目指す姿】組織マネジメントの支援

協創の実現に必要な能力を身につけた人材



コミュニケーション力
発想力
企画力
調整力 等

人事評価でこれらの能力
が身についているか評価

最終成果

人事評価の点数 **11** 点以上
(満点: 14点)

No. 6 人材育成事務(職員の採用、研修事業、職員の能力を活かす人事)

ご清聴いただき、ありがとうございました。

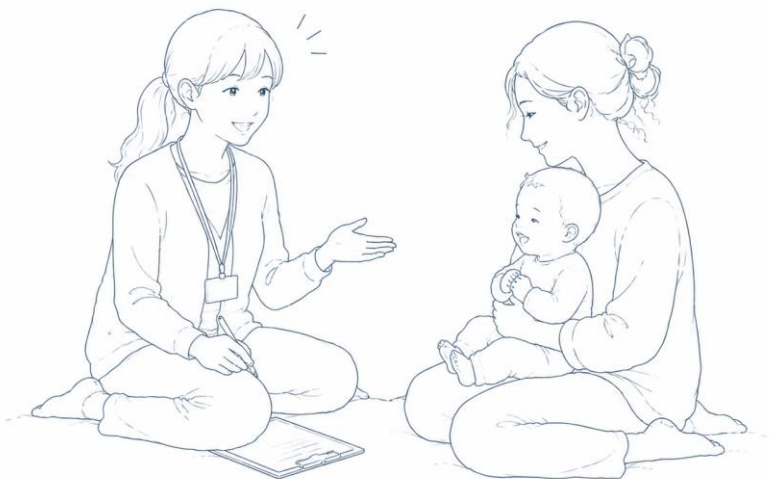


ADACHI CITY MUSEUM
足立区立郷土博物館

令和8年度 重点プロジェクト事業評価（令和7年度事業分）

子ども家庭部子ども政策課 衛生部保健予防課

No. 11 「妊娠期から 1 歳半までの 切れ目のないポピュレーションアプローチ」



本日の説明内容

- ✓ 1. 現状と課題
- ✓ 2. 従来の支援体制
- ✓ 3. アウトリーチ型支援の導入と実績
- ✓ 4. 今後の展開：早期把握・支援体制の強化

1. 現状と課題

子育て施策は、妊娠期から実施しているものの・・・

子育て応援カレンダー！

カレンダーの使い方

予防接種

行政サービス

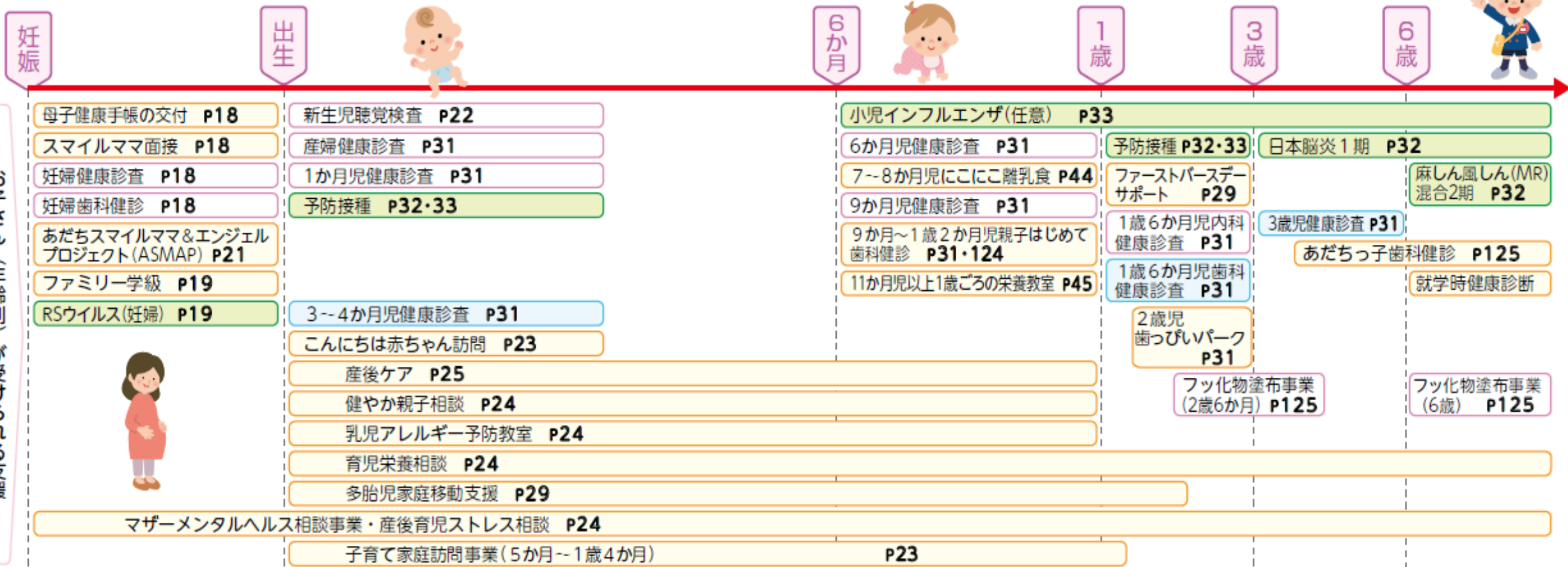
保健センター（健診）

医療機関

給付・手当

子育て応援機関

小学生以降の
子育て応援カレンダーは、
次のページ



ニーズ調査で見えてきた課題

※ 子ども・子育て支援に関するニーズ調査
就学前児童（0～6歳）の保護者へ実施

行政との対面
での接点が
少ない時期

3～4か月児健診と
1歳6か月児健診の間

子育て情報の
不足

子育て情報が得やすい
「思わない」「あまり思わない」
「どちらともいえない」

60.5%

対策

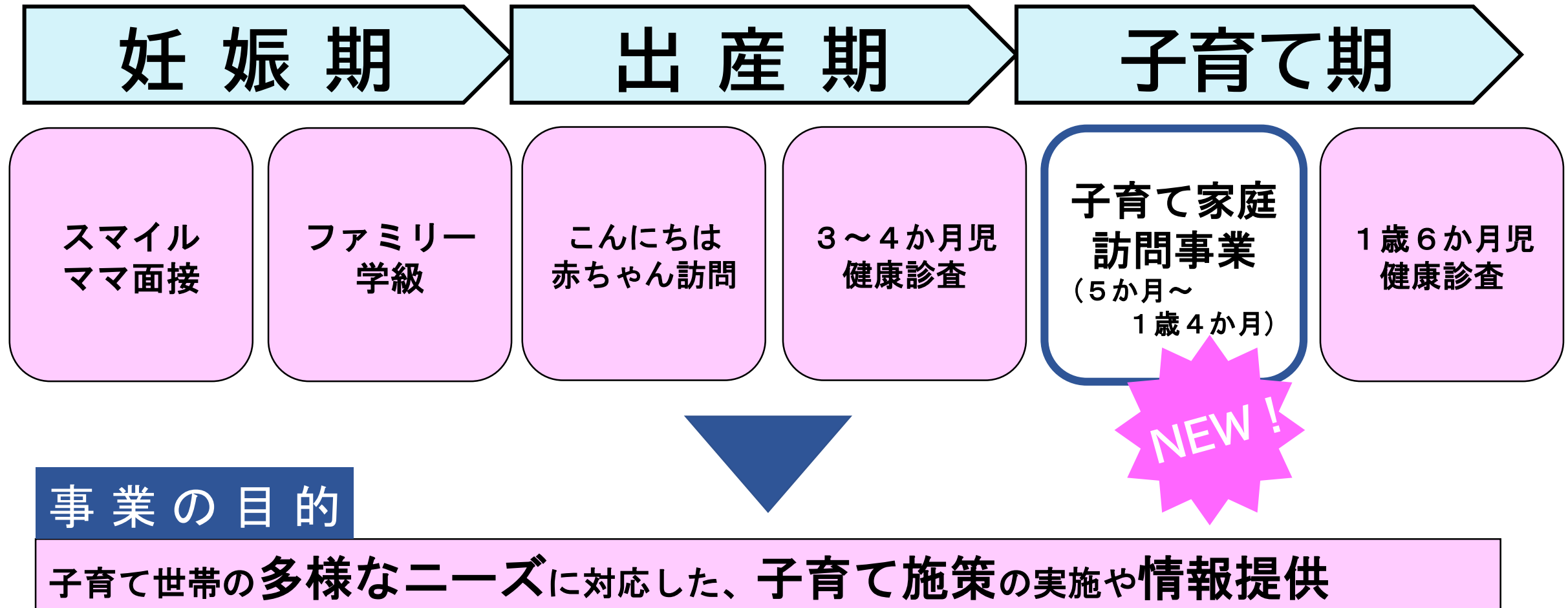
子育て家庭全体へのアプローチとして

ポピュレーション
アプローチの構築

▶ 全ての子育て家庭が **気軽に相談** でき、 **支援につながる** 仕組みの構築

新たな訪問事業により、さらに切れ目のない支援へ

訪問や対面による支援により、安心して妊娠、出産、子育てができる体制作り

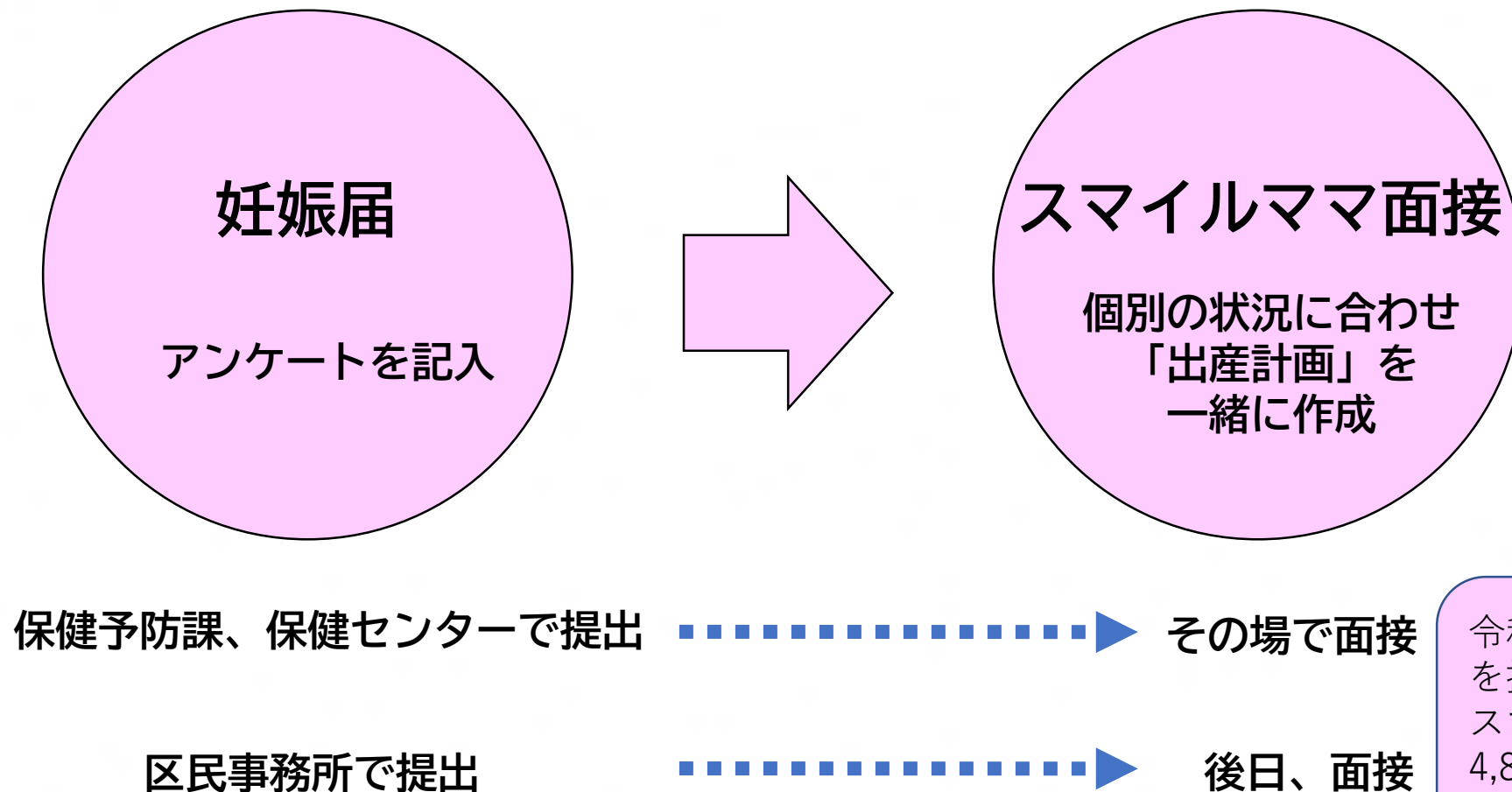


2. 従来の支援体制

スマイルママ面接から始まる伴走型支援

【活動-1】

妊娠が確定したら、妊娠届出書を提出し、保健師と面接します。



令和7年度に妊娠届出書を提出した方に対する
スマイルママ面接数
4,823件（前年比+214件増）
（令和8年5月末時点）

ファミリー学級で出産後の生活のイメージを！ 【直接成果-1、中間成果-1】

ご本人・パートナーが、赤ちゃんのお風呂（沐浴）やおむつの替え方などを学びます。

保健センター

平日、土曜開催

7年度 1,594人

内訳
本人 806人
パートナー 788人

庁舎ホール等

日曜開催

7年度 777人

内訳
本人 389人
パートナー 388人

写真

写真

利用者アンケートより

Q 夫婦で協力して子育てに取り組むイメージが湧きましたか？

A 「強くそう思う」「ややそう思う」… **99.4%**

こんにちは赤ちゃん訪問【活動-2、直接成果-2】

保健師や助産師が、赤ちゃんの生まれたすべてのご自宅に訪問します。

ご相談の内容の例

写真

赤ちゃんが泣き止まない…

ミルクが足りているかわからない…

気分が落ち込む…

育児で家事が回らない…

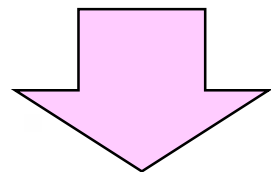
赤ちゃん訪問数 4,628件
(前年比+171件)
(令和8年5月末時点)

さらなる切れ目のない支援のために

スマイルママ面接、ファミリー学級、こんにちは赤ちゃん訪問のほか、住区センターなどで実施するすこやか親子相談、赤ちゃん広場、各給付事業・健診事業などを通じて、妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援を実施してきた。

ファーストバースデー事業アンケートで、「育児について相談できる相手はいますか」という設問に「いる」と答えた割合は98%だった。

強化



産後期における、3～4か月児健診、ファーストバースデー、1歳6か月児健診に加え、子育て家庭訪問、プッシュ型通知アプリの活用、訪問型産後ケア等により重層的支援を強化。

3. アウトリーチ型支援の導入と実績

【活動-3】子育て家庭訪問事業による狙い

目 的

1 アウトリーチ型による
子育て相談、傾聴等



孤独・孤立の防止

2 お子さんの月齢に
合わせた絵本の配付



親子で絵本を楽しむ

さらに



幼少期の本の読み聞かせは
子どものレジリエンス（逆境を乗り越える力）の向上につながるとの結果

※ 第2期 第2回 子どもの健康生活実態調査

対 象

生後5か月～1歳4か月の
子育て世帯 約4,000世帯

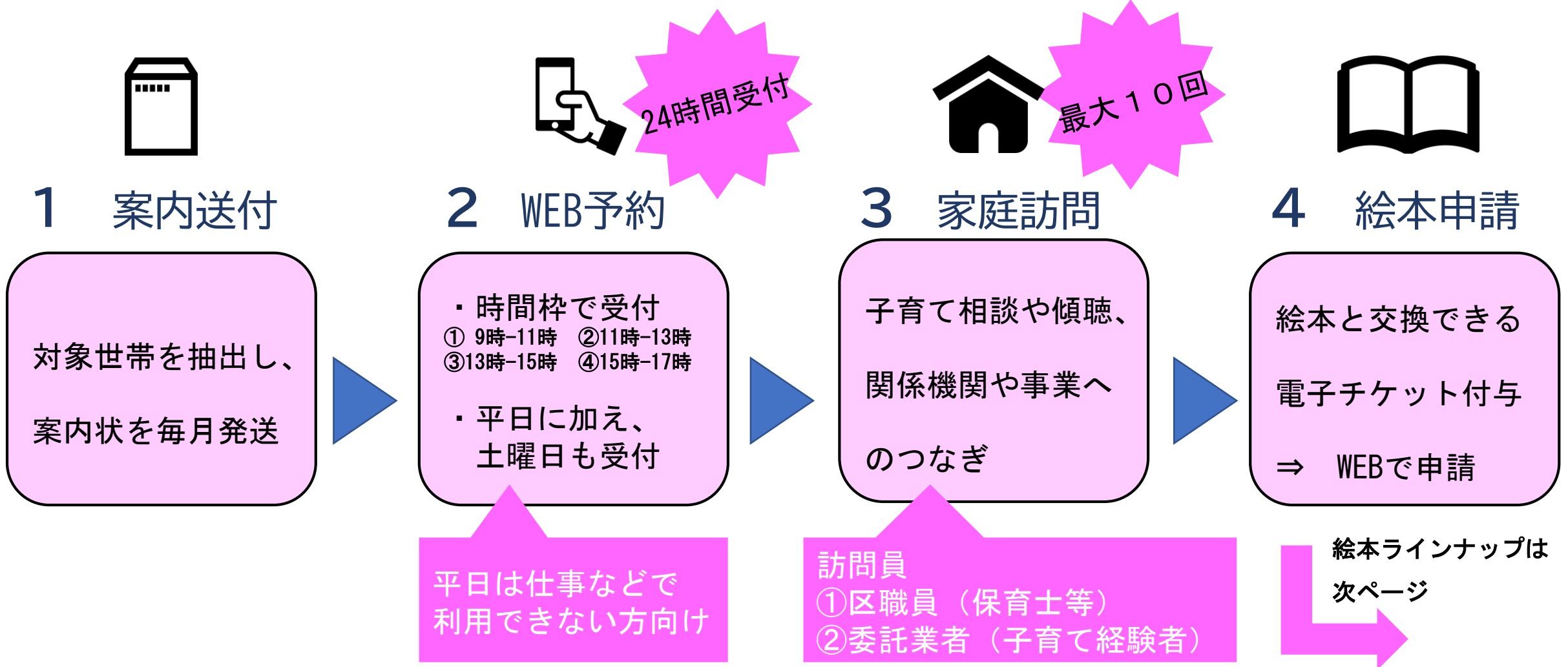
全家庭



健診の間をつなぐ

忙しいパパ・ママ向けに、簡単な手続きを導入 【活動-3】

子育て家庭訪問事業の利用の流れ（4ステップ）



お子さんの月齢に合わせた絵本をプレゼント 【活動-3】

区がセレクトした**25種類**の中から、訪問後に1冊プレゼント

最大で**10冊**プレゼント

絵本



区立図書館司書が
人気や定評のある絵本を
チョイス



知育絵本



布絵本や
歌絵本

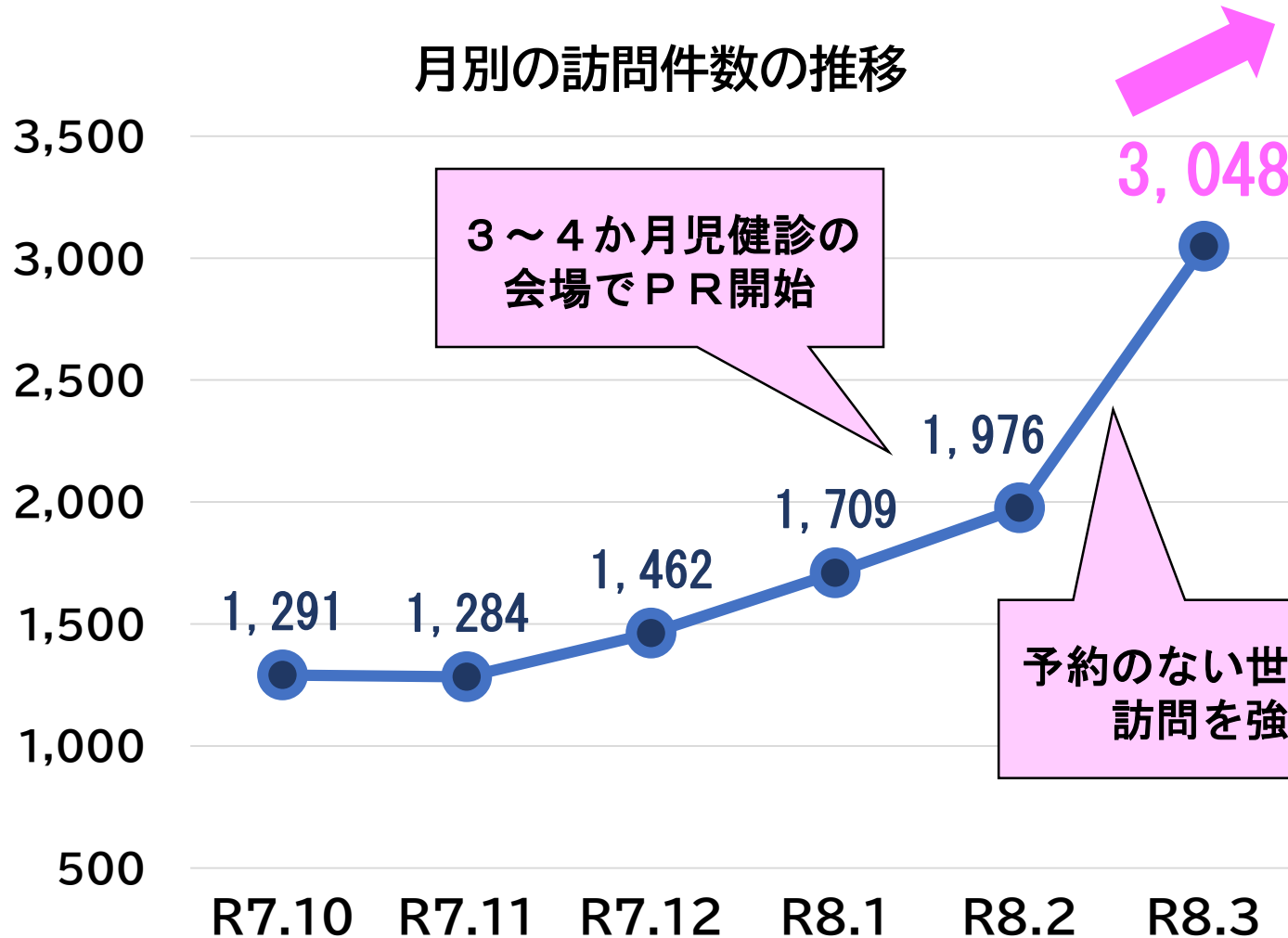
パパ・ママ向け

離乳食開始
に向けて



訪問件数を伸ばしていくことが重要

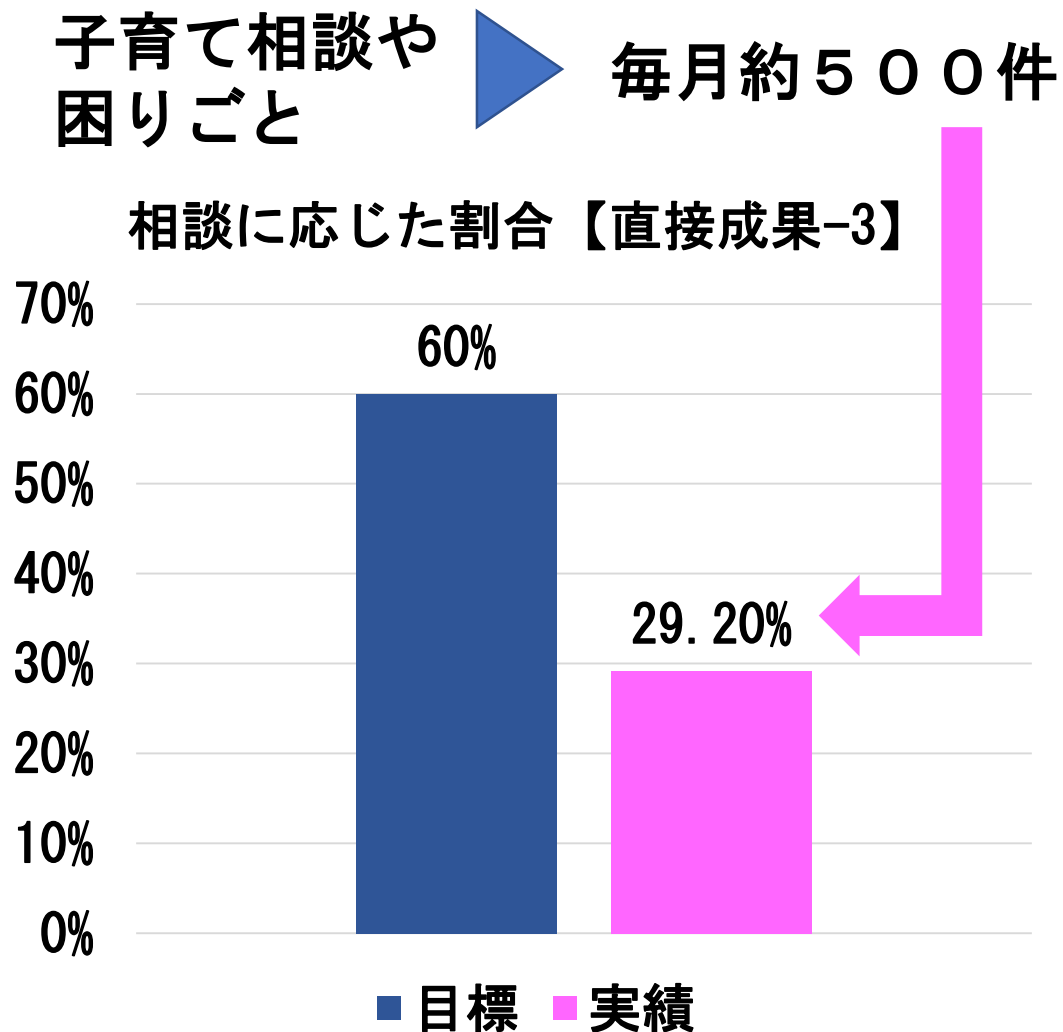
【活動-3】



【活動指標】
訪問実績（R7度）

- ・ 1,795件（月平均）
- ・ 10,770件（R7度）

気軽に相談できるよう、関係づくりが重要【直接成果-3】



実際にあった相談や悩みごと

離乳食を始めたが、あまり食べてくれない・・・

他のお子さんや、ママの様子が知りたい

夜10回も起きるので、眠い日々が続いている

家族の協力があまりない・・・

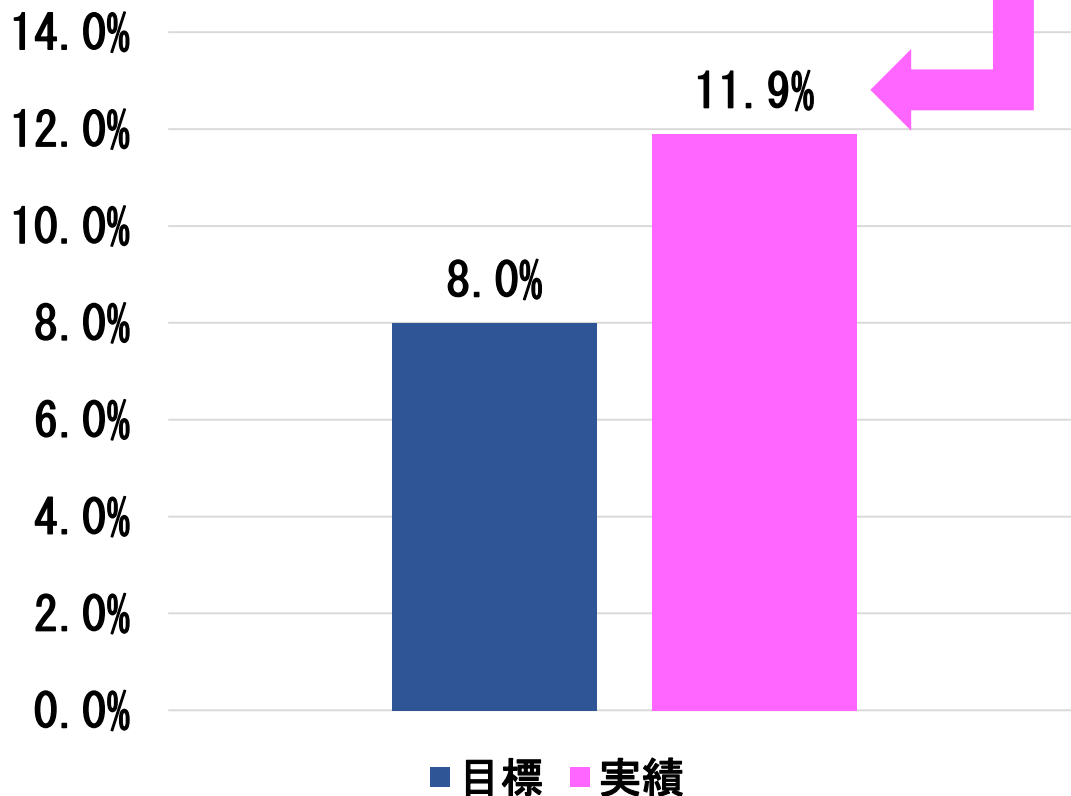
ご家庭の状況に合わせた支援が必要

【中間成果-3】

関係機関や関連事業への
つながり

年間 3 1 2 件

関係機関等につないだ割合【中間成果-3】



子育て施策につないだ事例

復職予定だが、第一子と同じ施設に
空きがなく困っている・・・

保育施設の紹介や預け先の提案を行う
「保育コンシェルジュ」の利用を提案

相談機関につないだ事例

子どもに手がかかりイライラ
⇒怒鳴ったり、叩いてしまうかも…

心配な世帯として、
こども家庭相談課へつながり

利用者へのアンケート（令和8年2月実施）

【活動-3】

絵

本

好評なご意見

必需品じゃないからこそ、買うのが二の次になってしまう絵本がもらえるのはありがたい。

離乳食やミルクも必要だが、親子のふれあいや、子どものためを思うと、絵本など形に残り長く使えるものが良い。

今後の課題

絵本は兄弟がいると持っているものも多い、3回目以降は子育ての消耗品も含めて選べると良い。

⇒ オムツや商品券を望む声も

子育て相談

好評なご意見

保育園に通っておらず、身近に相談できる先輩ママも居ないので、貴重な存在だった。

引っ越してきたばかりだったので、色々な情報が聞けて良かった。

今後の課題

玄関先で少し話すだけでは、表面的な話しかできないので、あまり意味がない。

⇒ 訪問業務の質を高めることが重要

訪問型産後ケアの導入

R7新規

助産師6名が活動中

目的

アウトリーチ型の産後ケアにより、心身のケア及び育児サポート等を提供し、母子の心身の健康保持増進を図る。

対象

出産後1年後のお母さんと赤ちゃん

利用実績

316人（延べ650日）ご利用いただきました。

写真

4. 今後の展開：早期把握・支援体制の強化

令和8年度 産後ケア事業の拡充

医療機関等が実施する産後ケア ＜宿泊型・日帰り型・訪問型＞

- 自己負担金を**半額**に引き下げます

実施形態	Before	After
宿泊型 (R6実績:2,170日) 7施設	5,000円/日 (R7実績:2,968日) 9施設	2,500円/日 (R8見込:4,620日) 9施設
日帰り型 (R6実績:74回) 1施設	2,500円/回 (R7実績:103回) 2施設	1,250円/回 (R8見込:240回) 3施設
訪問型 ※ R7新規事業	2,000円/回 (R7実績:650回) 助産師5名	1,000円/回 (R8見込:700回) 助産師6名

NPOが実施する産後ケア ＜デイサービス型＞

- 産後5か月から1年未満の方を対象とした産後ケアが梅島1施設に加え、**すこやかプラザ あだち**で実施！



産後早期の医学的・心理的チェック

R8新規

産婦健康診査

産後2週間と1か月
に行うママの健診

1か月児健康診査

生後1か月
の赤ちゃんの健診

医療機関から区に連絡

写真

写真

以下の課題を**早期に把握**

- ・産後うつ（メンタルヘルス）
- ・育児に対する強い不安
- ・虐待リスク等の要支援状況

令和8年10月受診分から東京都内共通受診票を使用
令和8年4月1日以降に出産（出生）した方も、区独自
に公費助成の対象を拡大します。

訪問件数を増やすための対策 ▶【活動-3】子育て家庭訪問事業の充実

対 面

1

3～4か月児健診での出張PR
※ 月15回程度

保健センター
連携

- ・ 配付絵本の展示
- ・ 対象世帯への声掛け

ハガキ

2

事業未利用者へのご家庭へハガキ送付



勸奨ハガキ

訪 問

3

事業未利用者へのご家庭へ直接訪問

多忙で忘れてた方や、案内を紛失した方でも利用できるように

ご清聴ありがとうございました

No.12 子どもの放課後の 居場所支援事業

～放課後の居場所拡充を目指して～

学童保育課、青少年課、住区推進課

目次

▼ 放課後の子どもの居場所 ▼

01 ▶ 各事業の概要

02 ▶ あるべき姿・現状・対策

03 ▶ 今後の取組について



各課の事業について

サードプレイスとして
身近な存在



幅広い年齢を受け入れ



放課後の生活の場

第二の生活の居場所

地域の実行委員会が運営



地域とのつながり

	実施場所	対象	費用	実施日 実施時間
学童保育	校内 住区センター 民間施設	1～6年生 (低学年がメイン)	月6,000円	月曜～土曜 授業終了後～午後6時 (一部で特別延長保育)
児童館	住区センター	0歳～18歳未満	無料	月曜～土曜 (月1休館日あり) 午前10時～午後6時
放課後子ども教室	校内(校庭・図書館など)	1～6年生	無料	原則、月曜～金曜 授業終了後～午後5時



目次

▼ 放課後の子どもの居場所 ▼

01 ▶ 各事業の概要

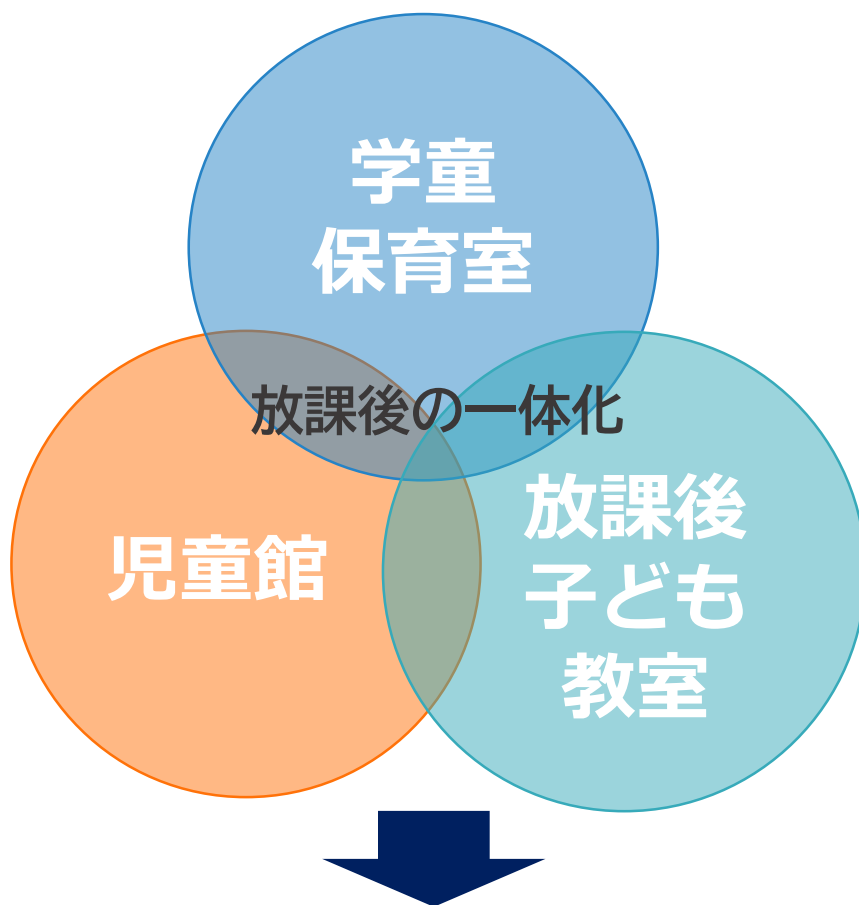
02 ▶ あるべき姿・現状・対策

03 ▶ 今後の取組について



あるべき姿

各課各自の事業だけでなく3課で**連携**しての放課後の居場所確保が不可欠



最終成果

すべての小学生が**安全・安心**に放課後の居場所を自由に選択できる

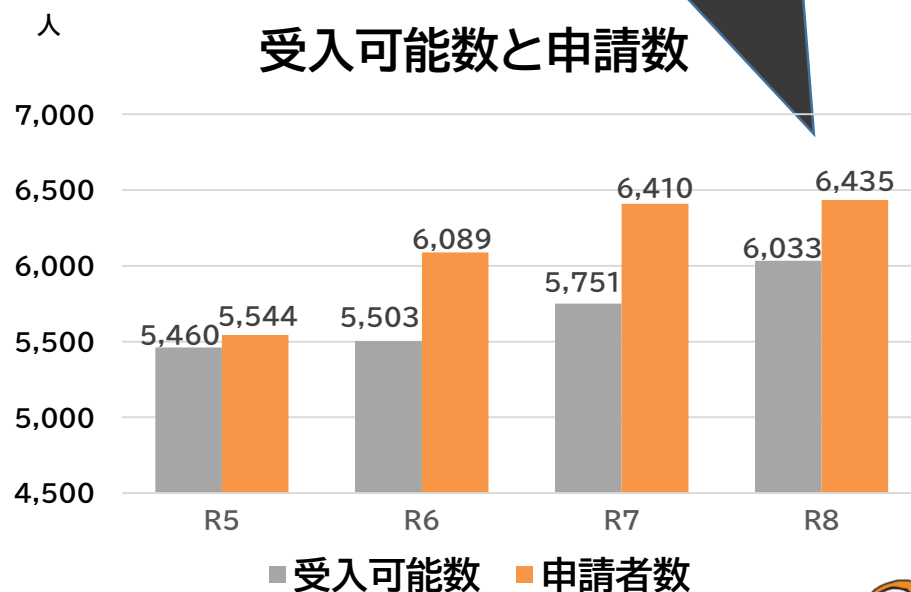


1 学童保育室

- ① 働き方の変化による学童需要の増加
- ② 学童保育室に対するニーズの多様化

毎年度学童保育室を整備し、受入可能数を拡充しているが…。

申請者数が増加し続けており、整備が追いついていない。



令和7年度の取り組み

1 学童保育室

足立区の取り組み

- ①小学校内学童保育室の設置
- ②民設学童保育室の誘致

令和7年度の取り組み

- ①【活動指標-1】
校内学童保育室を働きかけた小学校数
5校
- ②【活動指標-2】
民設学童保育室誘致にあたり呼びかけ
た事業者数
21事業者

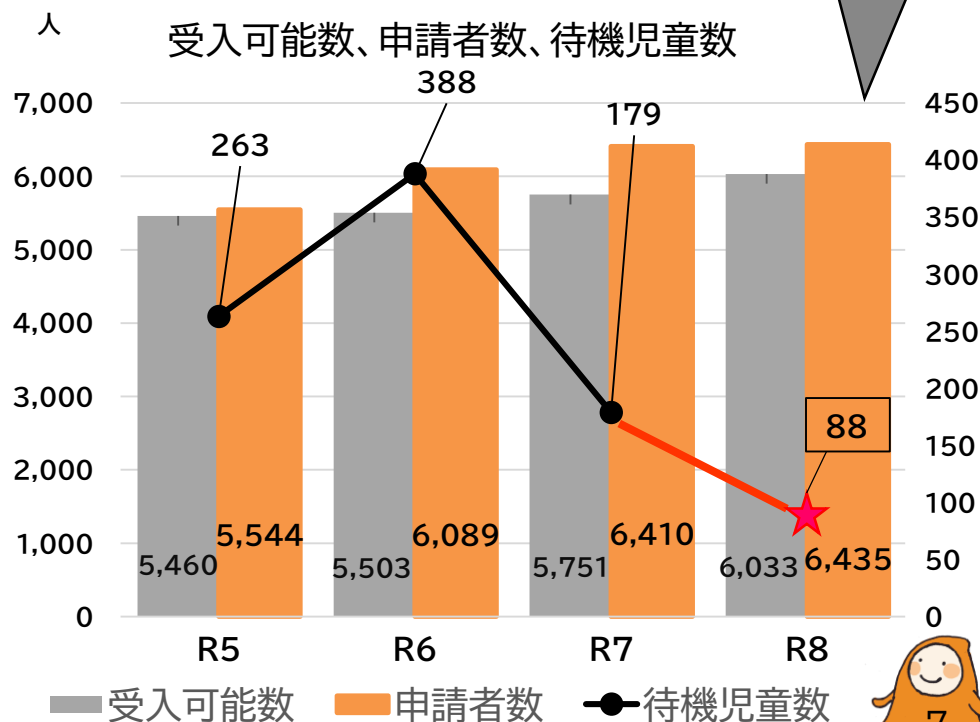
受入可能数
282人分増

①【成果指標-1】

校内学童保育室**2校**
鹿浜五色桜小・保木間小
計 **70人分拡大**

②【成果指標-2】

民設学童保育室
7地域**7室**整備
計 **264人分拡大**



令和8年度以降の取組み

■校内学童保育室の拡充

- ① 利用者の需要が多い校内学童保育室を最優先
- ② 小学校へ直接的な働きかけ

R7年度

35校／67校



R10年度

40校／67校

■民設学童保育室の誘致

- ① 公募方法の見直し
- ② 運営事業者への支援の拡充



民間事業者の新規参入促進



【中間成果-1】

学童保育室の待機児童率 【R7】 2.8% → 【R8】 2.0% を目指します。

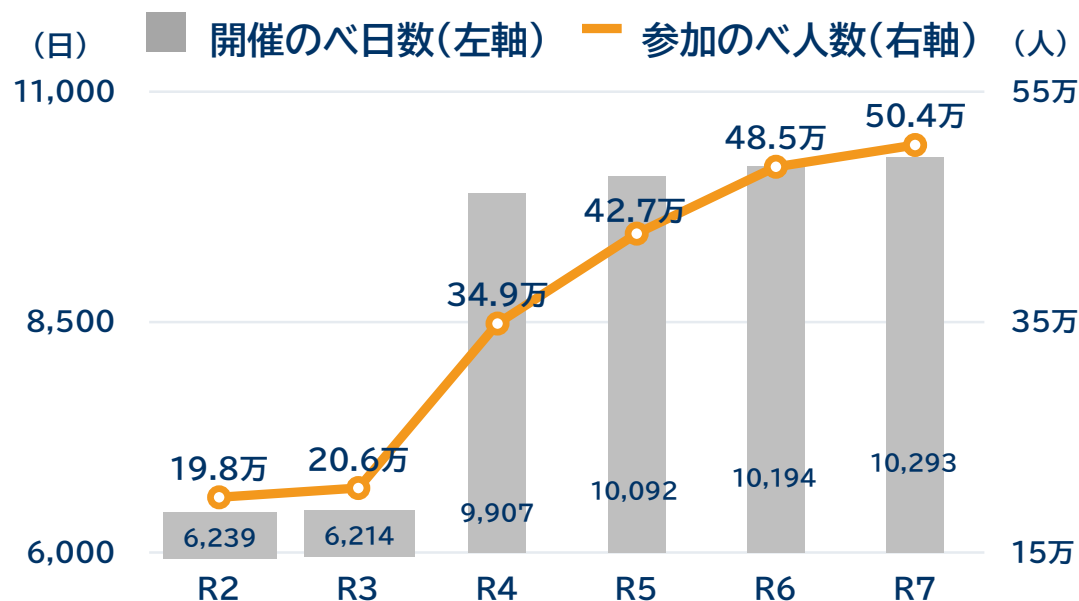


2 放課後子ども教室

現状・課題

- ① 参加人数は年々**増加**
(開催日の拡充による)
- ② 学校によって**開催日数や学年に差**が生じている
- ③ 基本方針である**週5日、全学年同時開催**ができていない学校がある

利用状況と開催日数の推移



令和7年度の取り組み

2 放課後子ども教室

活動指標-3



週5日・全学年同時開催に向けた
各実行委員会への働きかけ

R7年度 94回

✓ 目標達成

直接成果-3

週5日全学年同時開催校数

R6 20校 →

R7 25校

✓ 目標達成

中間成果-2

全学年同時開催日数の割合

R6 30.8% →

R7 35.2%

✓ 目標達成



今後の取り組み方針

2 放課後子ども教室

① 「週5日かつ全学年同時開催」の実現

基本方針の原則である「週5日かつ全学年同時開催」の実現に向け、各実行委員会・学校と協議

② スタッフ確保と環境調整

スタッフの安定的確保と、低学年活動場所の調整など学校間の差を解消する方策を検討

③ 学童保育室との一体的運用

令和9年度以降の同一事業者への委託拡大を視野に、令和8年度のモデル3校の状況を把握



3 児童館

原因として

① 人口減(前年比98.6%)

② 周知機会の不足

【活動指標-4】

児童館特例利用事業(※)の保護者や学校への周知回数 【R6】3回→【R7】8回

※ 児童館特例利用

小学校が終わった後、登録者(就労世帯の児童のみ)がランドセルを持ったまま直接児童館に行き、利用できる制度



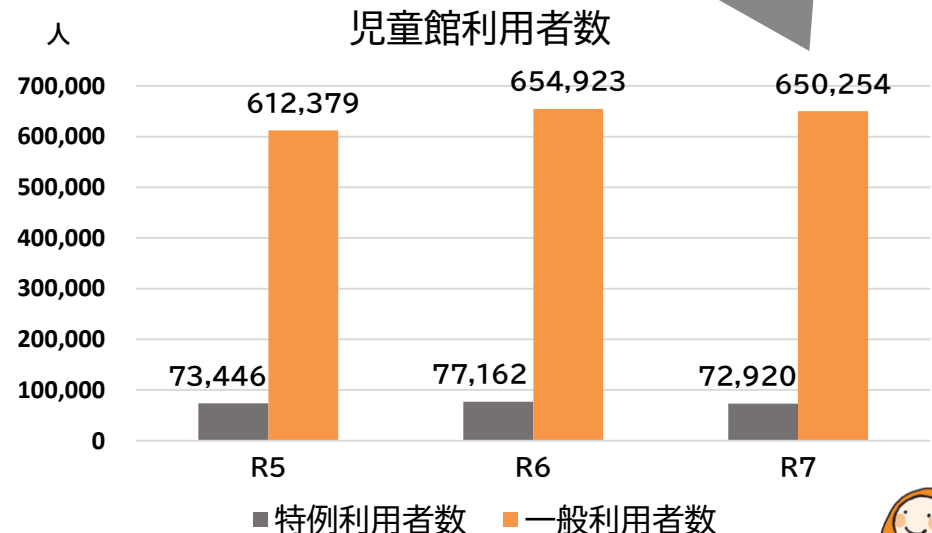
【成果指標-4】

児童館特例利用事業の登録者数
【R6】2,457人→【R7】2,433人

児童館特例利用に限らず、誰でもいつでも気軽に利用できる児童館の利用を目指して、利用者数増を目指しています。

【中間成果-3】

児童館一般利用数(小学生)対前年増減率
99.3%



3 児童館

① 周知方法の見直しおよび**周知機会の増**

シームレスなサードプレイスとしての児童館をあだち広報などを使い効果的に周知していく。

② **魅力のあるイベント**・行事の企画・開催

児童に直接アンケートを取り、「こどもまんなか」の最前線として児童が主体となってイベントを決めていく。

目次

▼ 放課後の子どもの居場所 ▼

01 ▶ 各事業の概要

02 ▶ あるべき姿・現状・対策

03 ▶ 今後について



進むべき方向性

学童保育室

- ① 校内学童保育室の整備
 - ② 放課後子ども教室との一体的運用
- 引き続き、受入の拡充

放課後子ども教室

- ① 開催日数の拡大
 - ② 学童保育室との一体的運用
- 放課後に居場所を拡充

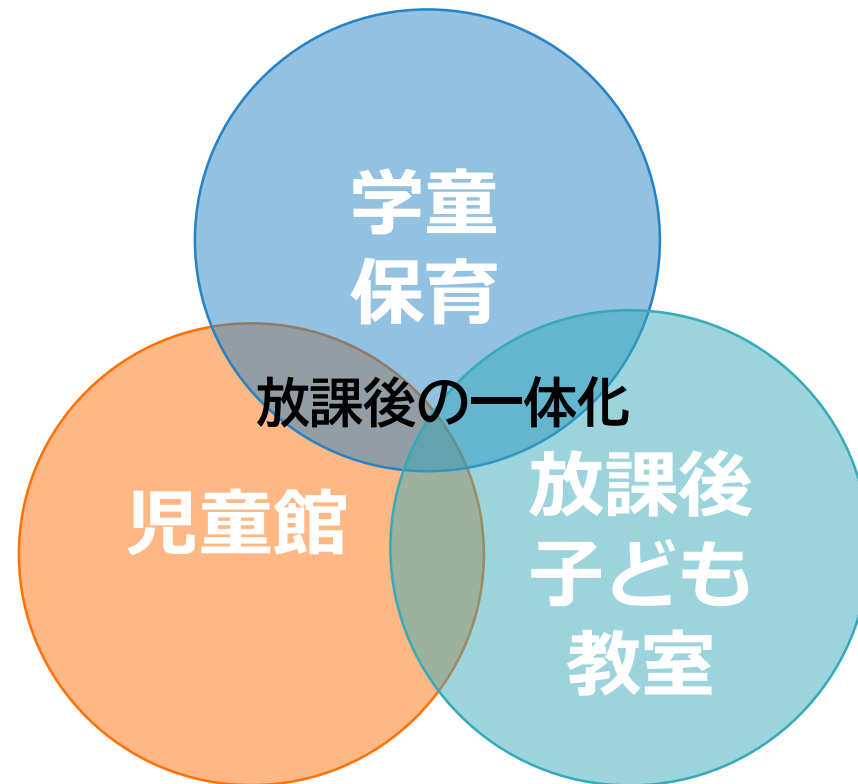
児童館

- ① 効果的な周知
 - ② 魅力あるイベントの創出
- 子どもたちが気軽に利用しやすい環境整備



目指すべき方向性

それぞれの居場所が、目標に向かって・・・



小学生のすべての子どもたちが、放課後の居場所を
自由に選択できるよう、放課後の安全・安心な居場所
を確保してまいります。

おわり

ご清聴ありがとうございました